

術後補助乳癌

ペルツマブ + トラスツマブ 療法レジメン

B-24

<21日間隔：ペルツマブ、トラスツマブ（3週毎）>

治療日		第1日目	第2～7日目	第8日目	第9～14日目	第15～21日目	第22日目
治療内容							
検査	採血	○					○
診療	副作用の問診	○					○
	検査結果	○					○
	心機能のモニタリング必要。	○					○
	3ヶ月に1回心エコー。	○					
治療中止基準	①WBC ②好中球 1500未満 ③血小板 10万未満 ④発熱・CRP上昇 ⑤AST又はALTが施設基準値上限の1.5倍、ALPが施設基準値上限の2.5倍を超える場合	—	—		—	—	—
プレメディケーション	—	—	—	—	—	—	
点滴	①生食50ml ルートキープ用	○					○
	②（初回） パージェタ 840mg + 生食250ml 点滴静注【60分以上】	初回 ○					
	②（2回目以降） パージェタ 420mg + 生食250ml 点滴静注【2回目以降30分以上】	2回目以降 (○)					○
	③生食50ml ルートフラッシュ用 (15分以上かけて)	○					○
	④（初回） ハーセプチン 8mg/kg + 生食250ml 点滴静注【90分以上】	初回 ○					
	④（2回目以降） ハーセプチン 6mg/kg + 生食250ml 点滴静注【2回目以降30分以上】	2回目以降 (○)					○
	⑤生食50ml ルートフラッシュ用	○					○

看護のPoint!!

投与中に過敏症状が起こることがあるので、投与終了までは、患者の状態を十分に観察すること。

アレルギー反応が、特に初回起こりやすい。投与中と投与後24時間以内は特に注意。

アレルギー反応＝発熱・悪寒・呼吸困難などの違和感

初回投与の40%にinfusion reaction発現注意。2回目以降は5%以下。